

令和5年12月25日
四国山地砂防事務所

ネパール・アルメニアからの留学生が、 地すべり対策の現場を視察！

愛媛大学大学院に留学し、斜面防災等を学んでいるネパールおよびアルメニアからの留学生計3名が、日本の地すべり対策技術を学ぶため、四国山地砂防事務所が工事を実施している地すべり対策工事の現場を視察されます。

視察は以下の通り実施予定です。

- (1) 視察日時：令和5年12月27日（水）13:30～15:45
- (2) 視察場所：徳島県三好市西祖谷山村有瀬周辺（別紙－1参照）
- (3) 視察者：ネパール及びアルメニアからの留学生計3名
（愛媛大学大学院に所属）
- (4) 視察内容：
 - ・四国山地砂防事務所が実施する地すべり対策（排水トンネル）工事
 - ・有瀬地区地すべりの状況
（別紙－1参照）

※取材等を希望される場合は、12/27（水）10:00までに以下の問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を初めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】の取り組みに該当します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 四国山地砂防事務所
調査課長：福井 慧（内線：582）
代表 0883-72-5400
直通 0883-72-0034



【出典：国土地理院発行2.5万分1地形図】